

# 小平市 教育委員会だより

第77号



平成20年(2008年)  
6月2日発行

編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課

〒187-8701 東京都小平市小川町2-1333 小平市役所5階 ☎042-346-9568  
ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp>

## 今年度の教育関係予算と主な事業

平成20年度の教育費の総額は、57億5388万6千円で、市の一般会計の11.6%となっており、前年度に比べ5億4420万6千円、約10.4%の増となっています。

教育費の中から本年度の特徴的な事業と経費について紹介します。

<b>耐震補強(大規模改造を含む)の実施</b> ・・・4億6,534万7千円	<b>放課後子ども教室推進事業の拡充</b> ・・・1,189万円
耐震補強工事は、十四小(校舎)、学園東小(校舎・体育館)、四中(校舎)、花小金井南中(校舎・体育館)、八小(体育館)、九小(体育館)で実施します。また、鈴木小、上宿小、上水中の耐震補強設計を実施します。	放課後や週末等に小学校等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域の方々との交流等の取組みを実施することにより、子どもたちが地域の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。
大規模改造工事は、十四小(校舎・体育館)、学園東小(校舎・体育館)、四中(校舎・体育館)、八小(体育館)、九小(体育館)で実施します。また、十四小と学園東小にエレベーターとだれでもトイレを、四中にエレベーターを設置します。(教育庶務課)	平成20年度は、平成19年度実施の5校(四小、六小、八小、十三小、鈴木小)に加え、二小、九小、十小の計8校が実施予定です。(生涯学習推進課)
<b>ガストロブのFF化</b> ・・・1億9,364万5千円	<b>小平町姉妹都市提携30周年記念事業の実施</b> ・・・35万2千円
ガストロブを使用している二小、八小、九小、十三小、一中の5校に、やけど等の危険があるため、安全性の高いFF暖房機を設置します。(教育庶務課)	平成20年度は、昭和53年度に北海道小平町と姉妹都市を提携してから30周年にあたります。
<b>校舎増築事業(設計)の実施</b> ・・・2,100万円	このため、小平町にある「ふれあいの森林」の市民オーナーを対象とした交流ツアーの実施や庁舎にPR用懸垂幕の設置などを行います。また、少年少女交歓交流30回記念事業として、シンボルマークの公募などを行います。(生涯学習推進課)
花小金井地区の教育人口の自然増に加え、周辺地域における開発が見込まれ、生徒数が増加する見込みがあることから、花小金井南中学校の校舎増築のための設計を行います。(教育庶務課)	<b>平櫛田中彫刻美術館の活性化</b> ・・・1671万7千円
<b>水飲栓直結化事業の実施</b> ・・・800万円	隔年で実施している特別展「仏像インスピレーション」を開催します。また、独自のホームページを開設し、館のPRを促進するとともに、紹介ビデオの作成、グッズ等の充実を図ります。さらに色がはがれ落ちている作品4点の修復を行います。(生涯学習推進課)
東京都のモデル事業として小学校1校の水飲栓について「貯水槽」を経由しない直結給水方式に切り替える工事を行います。冷たくおいしい水道水を児童に提供します。(教育庶務課)	<b>図書館情報化の推進</b> ・・・115万5千円
<b>学校図書館の充実</b> ・・・2,274万9千円	豊富な地域資料をデジタル化し、ホームページで情報を発信するとともに、インターネットパソコン(商用データベースも使用できます)を導入して、情報提供・支援を行います。(図書館)
小学校図書館における図書蔵書数の充実を進めるとともに、中学校図書館には協力員を配置します。また、中央図書館に学校支援センターを設置し、各学校と市立図書館の間で図書集配を行い、学校図書館相談員が各小・中学校を巡回し、運営、整備に関わる相談業務を行います。(学務課・図書館)	<b>上水公園テニスコート改修</b> ・・・1億1,058万5千円
<b>ティーチングアシスタントの拡充</b> ・・・756万円	上水公園テニスコートのコート面及び照明設備などの改修を行います。(体育課)
小学校にティーチングアシスタント(教員を補助する者)を配置し、教科指導の補助及び配慮の必要な児童の対応を行うことで、学力の向上や小1プロブレム等の問題行動への対応を図ります。19年度は、三小、四小、七小、十三小、十四小、鈴木小の6校に配置し、20年度はさらに6校を追加し、12校に配置します。(指導課)	<b>市民公募による「小平市のスポーツ振興を考える市民委員会」の設置</b> ・・・72万6千円
<b>コミュニティ・スクール推進事業の拡充</b> ・・・126万円	小平市の体育施設のあり方やスポーツ振興の仕組みづくりについて検討するため、公募による市民委員会を設置します。(体育課)
19年度の六小に続き、四小において、学校経営協議会を設置し、学校の自主性・自立性を尊重しつつ、学校、保護者・地域との共創による教育活動の充実を図るとともに、地域に開かれた学校づくりを推進します。(指導課)	<b>多摩・島しょ子ども体験塾事業の実施(教育部関連抜粋)</b> ・・・349万3千円
<b>小平地域教育サポート・ネット事業の充実</b> ・・・185万8千円	東京都市長会が創設した「多摩・島しょ子ども体験塾事業」の助成金を財源として、次世代を担う子どもたちに様々な感動体験を提供します。(生涯学習推進課・体育課)
ボランティア活動支援講座やコーディネーター養成講座等を拡充し、地域に根ざした特色ある教育活動を支援します。(ボランティア活動支援講座開催校18校、コーディネーター世話人配置校14校)(生涯学習推進課)	・よさこいスクールダンスフェスティバル 150万円 ・子ども文化財体験講座 21万円 ・親子でラフティング体験 51万円 ・トップアスリートと走る少年少女マラソン大会 71万3千円 ・ツリークライミング 56万円

## 学校自慢

小平市コミュニティ・スクール第1号 **小平第六小学校**

コミュニティが育てる、子どもの夢が広がる学校

本校は、平成19年4月にコミュニティ・スクールに指定され、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし責任を持ちながら、一体となってよりよい教育の実現に取り組んでいます。

- ボランティアの人がたくさん**  
コーディネーター部会を中心にふれあいマンデー、学習支援、安全パトロール、図書、クラブ支援などなど、たくさんのボランティアの人が学校を支えてくれています。
- ピオトープが2つ**  
「六森1丁目」と名付けられた第一ピオトープ、「六森2丁目 いのちの泉」と名付けられた第二ピオトープ。ピオトープ委員会の子供たちが整備をしています。
- 全校で取り組む百人一首(写真下)**  
夏休みと冬休みに、全校百人一首大会を開いています。1年生も練習をして参加しています。なんと、高学年の子よりも強い子もいます。



- 給食がおいしい 食育充実!**  
地域のひとと一緒に食べる「ふれあい給食」、みんなで楽しく食べる「鍋給食」や「バイキング給食」、六小の給食はバラエティに富み、味も抜群、本当においしいですよ。
- 教師の求める授業が実現**  
教師が求める授業を、地域の方たちが支援してくれます。教師個人では実現できなかった授業(例：小川駅西口開発の授業)をやることができ、子供たちの力がついています。



- 地域の力を結集し実現した避難生活体験(写真上)**  
昨年の夏休みから始まった取り組みで、子供たちと保護者が大規模災害を想定して学校に泊まります。PTA・青少対・小平消防署・青年会議所など地域の力を結集して実施しています。
- 学校ホームページ、ほぼ毎日更新!**  
ホームページで、学校の日常をほぼ毎日発信しています。ここに書いてある自慢は、ホームページにくわしく載っていますので、是非一度見てください。

## 花小金井南公民館 ジュニア講座

### 《科学が好きになる・・・工作》

**とき** 6月14日、21日、28日の土曜日  
午後1時30分～午後3時30分…全3回

**内容** ①水を利用した工作 ②かがみを利用した工作 ③回転を利用した動画機工作

**ところ** 花小金井南公民館

**費用** 600円(教材費)

**対象** 市内在住の小・中学生 (保護者同伴可)

**定員** 15人

**持ち物** 中身が空の炭酸のペットボトル(フタ付)3本(500ml)、はさみ、絵具筆ほか

**講師** 中山 雄一朗さん(こどもアート教室エンガアート講師)

**申込み** 6月5日号「市報こだいら」に掲載  
6月5日(木)～6月11日(水)まで、(月曜日を除く)午前9時から午後9時までに問合せ先へ(電話可、申込多数の場合は抽選し、6月12日以降に当選者のみに連絡)



### 《粘土クラフト：作ろう！オリジナルネームプレート》

**とき** 7月5日、12日、19日の土曜日  
午後1時30分～午後3時30分…全3回

**内容** ①ボードに色を塗る・粘土で作る ②粘土で作る・色づけ ③ボードに貼り付け、仕上げる

**ところ** 花小金井南公民館

**費用** 1,000円(教材費)

**対象** 市内在住の小・中学生 (保護者同伴可)

**定員** 15人

**持ち物** 粘土ペラ、水彩絵の具一式、タオル、はさみ、空き箱(保管用)

**講師** 中村 美子さん(にしれいこメキシカンフラワースクール教授)

**申込み** 6月20日号「市報こだいら」に掲載  
6月20日(金)～6月28日(土)まで、(月曜日を除く)午前9時から午後9時までに問合せ先へ(電話可、申込多数の場合は抽選し、7月1日以降に当選者のみに連絡)



平成21年度

特別支援学級・学校への  
就学相談と説明会

《就学相談》  
就学相談では、来年度の小・中学校の就学にあたり、障がいがあつて特別な支援を必要としているお子さんの相談を受け、適切な就学先を考えていきます。相談後に、就学指導委員会を別表のとおり行う予定です。  
相談申し込みは、学務課就学相談担当（市役所6階）へ、7月22日（火）までに電話でお申し込みください。  
学務課就学相談担当  
電話042（346）9593

《就学説明会》  
就学相談を希望される方へ、就学手続きについての説明会を開催します。  
・とき 6月17日（火）  
午後2時から4時  
・ところ 健康センター4階  
第2・3・4会議室

\*説明会終了後、就学相談の申し込みを受け付けます。

就学指導委員会日程表

回	開催日	対象
1	8月21日（木）	小学校入学者
2	8月25日（月）	中学校入学者
3	8月27日（水）	小学校入学者
4	8月28日（木）	中学校入学者
5	9月9日（火）	中学校入学者
6	9月18日（木）	小学校入学者
7	10月2日（木）	中学校入学者
8	10月21日（火）	小学校入学者
9	11月6日（木）	小学校入学者
10	11月13日（木）	中学校入学者

\*就学指導委員会の前に、医師診察、発達検査を受ける必要があります。詳しくは、就学相談担当までお問い合わせください。

新しい学習指導要領になります

\*学習指導要領が改訂され、「新学習指導要領」が平成20年3月末に告示されました。これまでの学習指導要領でも子供たちの「生きる力」をはぐくむことを目指してきましたが、これからもその理念は変わりません。「生きる力」をより一層はぐくむには、基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成の両方が重要であり、それぞれの力をバランスよくばしていくために、教科等の授業時数を増加するとともに、次のような視点で教育内容の改善を行いました。

- ① 言語の力をはぐくむ ② 理数の力をはぐくむ ③ 外国語教育を充実する
- ④ 伝統や文化に関する教育を充実する ⑤ 新しい時代に対応した教育を充実する
- ⑥ 規範意識や他人を思いやる心をはぐくむ ⑦ 健やかな体を育てる

なお、新学習指導要領の完全実施は小学校が平成23年度から、中学校が平成24年度からになりますが、現行の学習指導要領から円滑に移行するために、平成21年度から移行措置として、一部内容が先行実施になります。（指導課）

\*学習指導要領 全国どこの学校で教育を受けても一定の教育水準を確保するために、各教科等の目標や内容などを文部科学省が定めているもので、教科書や学校での指導内容のもとになるものです。



これからの教育改革の指針と  
小平市が進める教育について

教育長 坂井 康宣

改正教育基本法の下、『教育振興基本計画』について、「教育立国」の実現に向けて、『中央教育審議会より文部科学大臣に答申されました。本振興基本計画は、今後我が国が目指すべき教育の方向とあり方を示したものであり、その内容は、第一章 我が国の教育を巡る現状と課題、第二章 今後10年間を通じて目指すべき教育の姿、第三章 今後5年間を総合的かつ計画的に取り組むべき施策、第四章 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項、の四つの章から構成されています。  
これまで小平市教育委員会では、21世紀を展望した「これからの教育改革」を実現するため、学校・家庭・地域社会と教育行政が連携をとりながら、その実現に向けた具体策に取り組んできました。学校説明会、学校公開週間、学校関係者評価、教育実践報告会や学校の様々な教育活動への学校支援ボランティアの積極的な導入。東京学芸大学と協定を結び、近隣の大学とも連携した学校教育、社会教育における多彩で多様な特色ある活動の展開。保護者・地域住民と共に地域コミュニティの核となる学校創りや生涯学習社会の構築等を進めてきました。平成9年、中央教育審議会が示した「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」の第二次答申において、「地域教育連絡協議会」や「地域教育活性化センター」の設置が提言されましたが、このことは、地域における子供の教育を、教育行政や学校のみで責任において行うのではなく、保護者や地域の皆さんが自分たちの問題、地域社会の問題として、地域社会を挙げて取り組むことを示唆していました。

小平市教育委員会ではこの趣旨を生かし、いち早く保護者、地域の皆さんと一体となつて、確実に小平の教育改革を推進するために、「21世紀の教育改革アクションプラン」を策定し、小平発「競争から共創の教育改革」の下、それぞれの小・中学校が特色ある学校創りに取り組んできました。なかでも、保護者や地域の皆さんから助言を求める学校経営協力者の制度を設けたことにより、皆さんの支援が学校経営を支える大きな力となっています。その他、サポートネット事業やプラットフォーム事業、リーダーネットワーク養成講座等に取り組んできました。さらに、今年度より文部科学省の新たな委託事業として「地域教育支援本部」事業等に取組むことになりました。これからの公教育においては、「学校の教育目標は、保護者や地域住民に向けて公約した学校の達成すべき課題である。」との認識の下、校長は学校の経営方針や教育計画、学年・学級経営や教科の指導計画を保護者や地域の皆さんに説明し、理解と協力、支援を得ると共に、一定期間の結果と成果を公表し、校長としての責任ある評価を説明することが必要となります。そして、それらの取り組みを通して保護者、地域の皆さんの声を新たな教育課題として学校経営に取り入れる仕組みを構築していく必要があります。小平市の小・中学校のほとんどが既に新しい学校創りに取り組んでいます。学校と地域力との融合を、「家庭・地域社会との連携を目指す学校のグランドデザイン」として位置づけ、コミュニティ・スクールの実現を目指していきます。未来を託す子供たちの教育に一層のご理解とご支援をお願いいたします。

小平市中央図書館が『平成20年度 子どもの読書活動  
優秀実践図書館文部科学大臣賞』を受賞しました。

小平市立図書館では、開館以来、子ども文庫連絡協議会と連携し、「おはなし会」を実施するとともに、乳幼児向けブックリストの作成、「絵本のへや」、「こだいら子ども読書月間」の実施など、地域における子どもの読書活動を支援するサービスに取り組んできました。また近年では、学校図書館との連携を積極的に進めており、学校図書システムの開発や学校図書館相談員の巡回などにより、学校図書館の活性化に役立っていることが評価され、さる4月23日（水）「子ども読書活動推進フォーラム」において、表彰されました。

平成20年度

図書館行事等のご案内

◎おはなし会・絵本のへや  
小平市内すべての図書館に「おはなし会」があります。ここでは、お母さんと乳幼児を対象とした「絵本のへや」や、4才児から小学校6年生までを対象とした「おはなし会」を行っています。本との出会いの場として、地域の子どもたちに喜ばれています。

◎「おはなし室」は団体利用もできます。  
「おはなし室」は幼稚園・小学校などのグループが、読み聞かせの練習や本に関する打ち合わせのために利用することができ、ご利用日の1か月から1週間前に希望する図書館にお申し込みください。ただし、「おはなし会や学習会など図書館の行事を優先させていただいております。」  
読み聞かせの絵本選びなどのご相談をお受けしています。市立図書館と子ども文庫連絡協議会が作成した「読み聞かせにむく絵本のリスト」（貸出可）もあります。

また、「小平市なるほど出前講座・デリバリーこだいらNo.45『子どもと読書（本のたのしみ）』」もご利用ください。（こちらの申し込みは政策課まで）電話 042（346）9503

◎大人のたのしみおはなし会

おはなし会で子どもたちに語っている「おはなし」を大人の方に聞いていただける機会です。保育つきで行います。

- 「開催の予定」  
（夏）7月3日（木）午前10時  
大沼図書館おはなし室  
（秋）11月13日（木）午前10時  
中央図書館おはなし室

◎講座・講演会  
今年度は、児童文学・絵本などに関する講演会を3回、連続講座を1回および子ども向けの講演会を夏休みに1回、予定しています。（保育つきの講演会も予定しています。）また、その他に、児童文学に関する展示会を予定しています。

◎夏休みおすすめ本リスト  
毎年、おもしろく読める良質な本を紹介するパンフレットを、夏休み前に小・中学校を通じて児童・生徒の皆さんに配布しています。今年も楽しい本を紹介します。

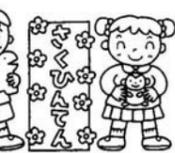
◎「夏休み家族1日図書館員」  
夏休みに、家族といっしょに図書館の仕事体験してみませんか？ 市内の方を対象に募集します。  
「開催の予定」  
7月27日（日）午前9時  
中央・地区図書館 8館で実施予定  
申込については市報7月5日号をご覧ください。

◎学級文庫への貸出  
小学校の学級文庫用として、学期ごとに1クラス50冊の本を貸し出します。中央図書館にお申し込みください。  
問合せ 中央図書館  
電話 042（345）1246

図書館の行事等については、図書館のホームページ、市報、パンフレットなどで随時お知らせしていきます。  
どうぞ図書館にお出かけください。お待ちしております。  
ホームページのアドレス  
<http://library.kodaira.ed.jp/>

津田公民館・花小金井南公民館  
児童作品展示コーナーが好評

地域との交流を深めることを目的に、津田公民館では小平第四小学校の、花小金井南公民館では花小金井小学校の児童による絵画などの作品を展示するコーナーを設けています。  
公民館を利用する方々には大変好評で、親子で作品を鑑賞に見る姿も見受けられます。



作品は随時入れ替えて展示しています。若い息吹に満ちた作品をぜひご鑑賞ください。  
津田公民館  
電話 042（342）0863  
花小金井南公民館  
電話 042（461）0861

蔵書点検に伴う  
臨時休館について

6月9日（月）から、市内の図書館が順番に本の点検作業のため休館いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。  
なお、蔵書点検は、全館同時には実施いたしませんので、開館している図書館をご利用ください。  
臨時休館する図書館と期間  
6月9日（月）～ 6月13日（金）  
仲町図書館・上宿図書館・津田図書館・大沼図書館

- 6月13日（金）～ 6月20日（金）  
中央図書館・花小金井北分室  
小川分室・上水南分室
- 6月16日（月）～ 6月20日（金）  
花小金井図書館・小川西町図書館・喜平図書館

多摩・島しょ子ども体験塾  
親子でラフティング体験

ラフティングは、大型ゴムボートに乗り、水しぶきをあげながら急流を下っていくスポーツです。夏休みに親子でスリルと興奮、そして感動体験をしませんか。  
とき 8月23日（土）※雨天決行  
集合 午前6時45分、市役所  
解散 午後9時30分（予定）市役所  
ところ 群馬県みなかみ町  
費用 1組 2千円（昼食代）  
対象 市内在住の小学5年生～中学生とその保護者（同伴）  
定員 20組40人  
申込み 7月7日（月）から15日（火）の午前8時30分から午後5時までに問合せ先へ電話でお申し込みください。（申込み多数の場合は抽選とし、初めて参加する方を優先）  
※申込みは1家族2人（大人1人、子ども1人）とします。子どものみ、大人のみのお申込みはできません。  
問合せ 生涯学習推進課  
電話 042（346）9834



6月の教育委員会定例会

日時 6月27日（金）午後2時00分  
場所 市役所5階505会議室  
どなたでも傍聴することができ、す（傍聴席は20席）。  
また、会議録は市役所1階市政資料コーナーや小平市教育委員会のホームページからもご覧いただけます。